

第 385 回 狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和 3 年 11 月 9 日（火）午前 8 時 58 分～9 時 5 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長
副本部長 平林副市長
副本部長 柏原教育長
本部員 高橋企画財政部長
本部員 石橋総務部長
本部員 鈴木市民生活部長
本部員 小川福祉保健部長
本部員 片岡子ども家庭部長
本部員 門井環境部長
本部員 小俣都市建設部長
本部員 小川議会事務局長
本部員 上田教育部長
事務局 富田政策室長
五十嶺企画調整担当主任

4 欠席者

- 5 議 題 1. 令和 3 年度狛江市基本計画推進委員会提言書について
2. その他

6 会議概要

本部長 それでは、議題 1 「狛江市基本計画推進委員会提言書について」説明をお願いします。

事務局 令和 3 年度狛江市基本計画推進委員会提言書（以下、「本提言書」という。）について、11 月 4 日に狛江市基本計画推進委員（以下、「委員会」という。）の委員長から市長へ答申があった。

令和 3 年度の外部評価は新たな評価方法として、これまでの事務事業評価から施策評価とし、「市民参加・市民協働の視点」、「狛江らしさの視点」、「経営的な視点」に加え、「SDGs の視点」の 4 つの視点において、各施策について取組の内容、成果、指標及び決算額を確認し、提言をいただいた。

資料 3 ページの「3. 委員会活動内容」について、令和 3 年度の委員会は、7 月 6 日の第 1 回から始まり、評価対象施策担当部署の協力のもと、計 6 回の委員会を開催している。

次に 4 ページから 7 ページまでの「4. 評価対象分野及び施策の選定」で、令和 3 年度の評価対象施策である 5 分野 5 施策の選定経緯が記載されている。

続く 8 ページから 21 ページまでの「5. 本論」で、各施策に対する委員会からの提言内容を記載されている。

資料 8 ページ、評価対象施策 A 「風水害に対する備えの強化」については、事務局で作成した施策評価シートの一部抜粋として、評価対象施策である狛江市前期基本計画で掲げる重点化した方向性の概要、現状と課題、その施策に基づく取組を実施している担当部署及び総括として、令和 2 年度を中心に進めてきた取組の成果、課題が記載され、9 ページが委員会からの提言として、評価対象施策 A

に対する提言が記載されている。

施策毎にそれぞれ、2～4つの提言をいただいているので、内容については、確認をお願いしたい。

全体を通して、部署間の連携を図り実施してきた、これまでのノウハウを活かし、今後は市民、市内団体、企業及び近隣自治体とも連携を図り、より幅広い取組となるような検討や市民同士や市内団体同士、企業同士が連携できるよう橋渡しとしての役割の検討について、提言をいただいている。

各部署においては、提言内容についての対応等を検討いただくとともに、今後の取組の見直し及び検討を行う中で、本提言書の活用をお願いする。

今後の予定について、本提言書の内容を、市ホームページ等に掲載、議会で報告した後、令和4年3月に、提言に対する各部署の検討結果を報告書としてまとめるので、担当部署においては、引き続き協力をお願いする。詳細については、12月中を目途に事務連絡を発出する。

本部長 何か質問・意見はあるか。

副本部長 令和4年度の予算編成は締め切られているが、その対応についてはどうするのか。

本部長 本提言書で施策評価として行っているため、早急に対応できるものだけではなく、全体的な方向性について、提言をいただいている。しかし、その中でも早急に取り組むべきものや早期に取組が可能なものについては、企画財政部に相談いただき、調整をさせていただく。

副本部長 政策調整会議の中でも、進めていけるようにする。

本部長 質問・意見等なければ、本件については了承とすることとし、他になければ、第385回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。